



# 平面図



**1** 動くベンチと植栽  
・日常では木陰で休憩  
・イベント時には手で動かしてスペースを

**2** パーゴラと噴水  
・こどもが水遊びする姿を保護者は日陰で見守る



**3** 舗装材の工夫で猛暑対策  
・保水性舗装や、ウッドチップ舗装など、暑さ対策に有効な舗装材を使用



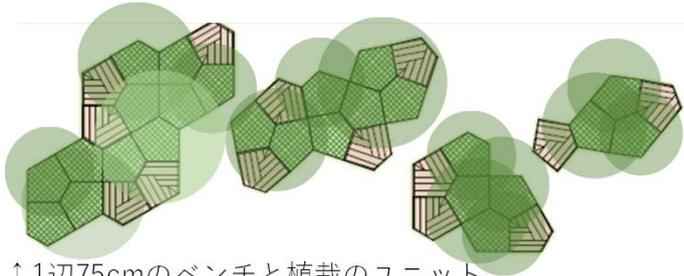
※こちらはイメージです。

## 1 動くベンチと植栽

- ・緑陰やベンチでゆったりと快適なひとと休み
- ・地域イベント時には可動植栽を手で移動が可能に
- ・可動植栽の電気、水設備は地域イベント時も活躍
- ・照明で美しい緑の演出と駅前明るさを



中央部のベンチと一体の可動植栽



↑1辺75cmのベンチと植栽のユニット。  
ユニットはキャスター移動可能で組み合わせる。



北側滞留空間の固定ベンチと植栽

※こちらはイメージです。

## 2 パーゴラと噴水

- ・人工木デッキと一体的な噴水で子どもが遊ぶ
- ・パーゴラとベンチで快適に親が見守る
- ・図書館の形状と調和した多角形パーゴラ



南側滞留空間のパーゴラと噴水（固定ベンチ、植栽）



照明による緑の演出

## 3 舗装材の工夫で猛暑対策

- ・保水性平板を全面に活用し、新垂水図書館を意識した舗装デザインに
- ・ウッドチップ舗装や土系舗装などの活用も予定

通行空間インロク グレー系



滞留空間インロク ブラウン系



↑ウッドチップ舗装  
(左：ウッドファイバー、右：ウッドクリート)